

広島市植物公園 見どころ案内

八重寒紅・冬至 (バラ科)

日本庭園のウメがようやく見頃です。今年の冬は寒かったため、例年より約1ヶ月遅れです。ウメ園のウメは早咲き品種が咲き始めで、中旬～下旬がウメ園全体の見頃になりそうです。

ユキワリイチゲ、オオミスミソウ (キンポウゲ科)

ロックガーデンにいよいよ春がやってきます。福寿草は太陽が照っているときだけ開きます。オオミスミソウ、ユキワリイチゲが見頃です。

ゼラニウム展

～4月18日(展示温室)
多彩な花色と葉の模様が美しいゼラニウムや豪華なペラルゴニウム(29日からの後期に展示)を展示します。

祝! 大温室

リニューアルオープン

日本一のバオバブ、植物を間近で見られる空中デッキ、巨大コンニャクの並木など館内を一新しました。詳しくは裏面をご覧ください。バリアフリー化により車椅子でも観覧いただけます。詳細は裏面をご覧ください。

マンドレイク (ナス科)

別名マンドラゴラ。引き抜くと悲鳴を上げるという伝説で有名な薬用植物です。薄紫の可憐な花を咲かせています。

水抜きしたうらら池

池沿いの遊歩道の補修に伴い、うらら池の水抜きを行っています。

ツバキ園 (ツバキ科)

200品種約600本のツバキが植えられています。肥後系のツバキが咲き始めました。

カンザクラ (バラ科)

2月から3月にかけて花を付ける早咲きの桜ですが、今年は天候不順のため、やっと咲き始めました。

ウメ (バラ科)

2月中下旬ぐらいから花をつけ始めますが、今年は天候不順のためにやっと花をつけました。早咲きから晩生まで段々に植えられて居ます。また、色々な品種も植えられていますので、色違いも楽しむことができます。

「草木染の世界」展

～4月5日(展示資料館)
草木を使った染物と染色に利用される植物、染色方法を紹介しします。18日には、ギャラリートーク(展示解説)、講習会もあります。

